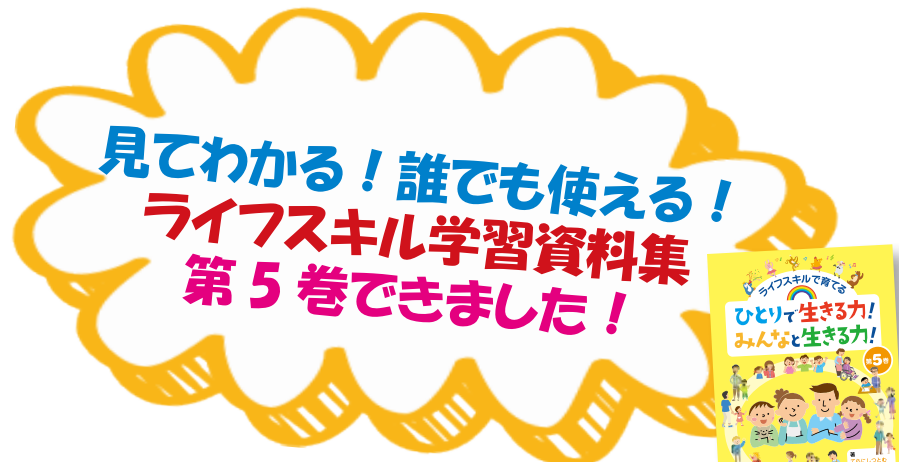


見てわかる！誰でも使える！をコンセプトに制作しているライフスキル学習資料集の第5巻を発行しました。今回は、子どもたち一人ひとりに寄り添い、個人活動を中心とした11のスキル学習を収録しています。

また、子どもたちが学ぶスキル学習だけではなく、「大人を応援する子どもたちの接

し方のポイント」を4コマ漫画風にして、5つ紹介！居場所や学校だけではなく、家庭などでもすぐ実践できます。個人活動を通して、集団との関わりにも注目しながら、「ひとりで生きる力」と「みんなと生きる力」を育む一冊です。



<スキル学習のタイトル>

- 1: わたしのお気に入り
- 2: サポートアルバムをつくろう
- 3: 健康習慣でみんな Happy!
- 4: 気持ちを言葉で表そう
- 5: 表情や仕草から気持ちを知らそう
- 6: おちついて!
- 7: こんなときどうする?
- 8: たすけてもらっていいんだよ
- 9: やる気を起こす力
- 10: パワープラン (やる気計画)
- 11: 前向きな自分になろう

7 こんなとき どうする?

スキル 心理的な安定 / 状況理解 / 問題解決能力

困った! どうすればいいの? どうしよう!

準備物

- ワークシート
- 『こまったことをふり返る』
- 『かいけつ』スキル
- 『こんなときどうする?』
- ワークシート『こんなときどうする?』

困ったことが起こったとき、考えられる選択肢の中から自分が最も適している、望ましいと思うものを選択して行動できるスキルを育てます。

活動 1 これまでにあった困ったことをふり返ります

- 1 ワークシート『こまったことをふり返る』(⇒資料9 P34)に、これまでにあった困ったことを書き出します。

例

- ▶一緒に遊んでいた友だちがケガをしてしまった
- ▶横断歩道を渡っていたら、信号が黄色になった
- ▶公園で遊んだとき、帽子をなくした

- 2 そのときどんな気持ちになったか、どのように対処したかを書き加えます。

指導のヒント

子どもたちは、さまざまな困ったことに直面します。前もってそのような状況をイメージして、気持ちを落ち着かせ、前向きな解決策を考えて言葉にする力を育てましょう。繰り返し練習することで、困ったことに直面したときに冷静に対応できるようになります。

活動 2 『かいけつ』スキルを学びます

困ったことに直面したとき対処する『かいけつ』スキル(⇒資料10 P35)を学びます。“えらんではいけない方法”もしっかり学びます。

『かいけつ』スキル

- ① 問題は何かはっきりさせる
- ② 考えられる方法をたくさん出す
- ③ 一番よいと思う方法をえらぶ

“えらんではいけない方法”

- ▶親や先生にうそをつかなければいけないこと
- ▶自分や他の人がされていやなこと
- ▶危険なこと
- ▶規則をやぶること

活動 3 『かいけつ』スキルを使う練習をします

1 『こんなときどうする?』(⇒資料10 P35)を裏返しにして置きます。カードを1枚選び、書かれている状況に対して『かいけつ』スキルを使った対処法を考え、ワークシート『こんなときどうする?』(⇒資料11 P36)に書きます。

2 書き込んだワークシートを見ながら、なぜその方法を選んだのか、考えてみて難しかったことは何かを大人と話し合います。実際の場面でも使ってみることを確認して、終わります。

*“えらんではいけない方法”ではないか、他に方法はないかなどの声かけを行い、たくさんの方を考えられるようにしましょう。

笑顔があふれるゲーム

陣地拡大!

- 1 点と点を結んで線を引き、正方形(陣地)を作っていくゲームです。紙に3×3の9個の点を書きます。先攻と後攻を決めます。
- 2 先攻から順番に、点と点の間に一本ずつ線を引きます。線は縦か横に引き、斜めは引けません。正方形ができると自分の陣地になります。正方形を作ったときはもう一度線を引けます。正方形が作れなかったときは交代します。
- 3 線を引きるところがなくなったら終了。陣地の数が多いほうが勝ち!

お申込みはこちら
<https://still-silence-490.stores.jp/>

1冊 550円 (税込・送料別)

少しお得な5巻セットもあります!
(5巻セット: 2,500円税込・送料別)